

---

**雪の名前** -Re:rain-

アルゼット

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

雪の名前 - R e : r a i n -

### 【Nコード】

N2324Q

### 【作者名】

アルゼット

### 【あらすじ】

「綺麗な・・・雪が見たいと思ったんだ」

もう一度、もう一度だけ

## 雪の街・1

素晴らしいほど変わらない、いつもの朝。

何匹かの小鳥が昨日に引き続いて几帳面にもさええずり、こんな真冬なご時世だつて言うのに青く澄み渡る空を飛び回っていたり。

街の通りを見下ろせば、人の山がレンガ張りの道をせかせか歩き、息を寒さと共に白く染め上げながら通っていく。

ちなみに、何故ここまで鮮明かつ正確に朝の風景が分かるのかというと。

私は窓際に椅子を持ってきて座り、背伸びした時の私より無駄に高く大きな少し憎たらしい両開きの窓を、寒さをお構い無しに全開にしているから言えることなのであった。

「ああ………」

ついでに、いらぬ情報をひとつだけ付け加えるのなら。

「何か、面白い事ないかなあ………」

こんなに憂鬱になるほどの暇さ加減も、素晴らしいほど変わらない物のひとつだったりするんだけどね。

この私、セリア・リアクターは花の青春世代真っ盛りな16歳の女の子だ。

趣味はお針子にいゝ、花の水遣りにいゝ　　と言っほど育ちはよくないけど、普通のまだ初恋はしていない純真・潔白な高嶺の白百合………または棘と茨に何重にも護られた深窓に咲く華、美しい真紅の薔薇………。

………はい、そこ突っ込まない。軽い冗談だよ、じょーだん。

私は言うまでも無く趣味はそんな清楚なお嬢様もどきでも、んな

アホな例えがピッタリ当てはまるような、お人形さんみたいな容姿も性格も残念ながらしてないよ。

逆に自称・この街　ルネチアの街の看板娘で元気と笑顔がとりえだし、口は（相手の精神的に）軽くも重くも回る方で、誰かと口論になるとほぼ完勝を収めるほどの成績だったりする。

「・・・何か、自分で言っていて哀しくなるなあ」

はあく、と自分で考えててもげんなりする気持ちをため息と一緒に吐き出して、また窓の下に視線を下ろす。

その動作ではらつと肩にかかる、黒くて長い横髪。残りは開け放つている窓から侵入するクソ寒い朝風に晒されて、微かにさらりと腰元で揺れているを感じた。

「きつと、綺麗だよね」

不意にぼつり、と小さく呟く言葉の意味は。

今夜から降り続くと言う、雪のことだった。

別に、運命の女神様とか白馬の王子様とかを信じていた訳じゃない。  
い。

ただ、この時の私は。

何も、本当に何も。

知らなかった、それだけのことだった

。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2324q/>

---

雪の名前 -Re:rain-

2011年1月26日04時47分発行